

レニーと学ぼう!

ミニメド™780G インスリンポンプサークル

Insulin pump Circle

CGM編

No. 6

本資料はミニメド™780Gを対象としております。
ミニメド™770Gは該当しませんのでご注意ください。

「低血糖予防の安全機能である、スマートガードボラスの『調整機能』について理解しましょう」の巻



Q

スマートガードボラスのインスリン量が想定よりも大きく減量されるのはなぜ?

A



スマートガードボラスの「調整機能」が働いたためです。これは、食事ボラス(糖質に対するボラス)の全量を投与すると低血糖が起こるとシステムが予測した場合、食事ボラス量を減らす安全機能です。

「調整機能」がインスリン量を提案するときに考えていることは?



これらのデータをもとに、食後4時間の「グルコースの最低値」を予測します。
グルコース値が低くなると予測された場合、低血糖にならない最大のボラス量を計算します。

スマートガードボラス画面イメージ



Q

食事ボラスが調整でゼロになることが
ありました。これもスマートガードボラスの
「調整機能」ですか？



A



はい。低血糖を防ぎ、グルコースを
目標範囲内に保つための、
システムの正常な働きです。

スマートガードボラス後、食後に高血糖が発生する場合は、
以下の対応について、主治医と相談してみましょう

1. 基本を振り返り、まずは以下を主治医と確認しましょう。

- 糖質の見積もりは正確に行えていますか？

ミニメド780Gには自動補正機能がありますが、糖質の見積もりが実際の値に近ければ近いほど、より良い血糖管理が可能になります。

- 食事をする少なくとも10～20分前にボラスを行っていますか？^{※1,2}

食直前や食後にボラスすると、食事による血糖上昇よりも、インスリン効果が遅れ、食後血糖が高くなる場合があります。

- 主治医に相談し、糖質比が適切であるか確認しましょう。

糖質比はボラスウィザード設定で変更でき、時間帯ごとに変更可能です。

2. 1で改善が見られない場合は、以下について主治医と相談しましょう。

- ① 食後高血糖が発生しやすい食事や食品を特定しましょう。

② 食後高血糖が発生しやすい食事の際は、スマートガードボラスの糖質量を20～30%増量し
入力することを検討しましょう。

例：糖質量60gの食事の場合、これに20%分の12gを追加し、「糖質量：72g」と入力します。

※1. Slattery, D. et al. Optimal prandial timing of bolus insulin in diabetes management: a review. Diabet Med. 2018 35(3): 306-316.

※2. Introduction to insulin pump therapy handbook. Edinburgh Centre for Endocrinology and Diabetes <http://www.edinburghdiabetes.com/paeds-hb>. Accessed April 2022.

製品を安全にご使用いただくため、必ず電子添文とユーザガイドを併せてご確認ください。



マイポンプ
MyPUMPに必ずご登録ください

製品を安全にお使いいただくための情報提供を行うサービスです。



LINE公式アカウント



日本メドトロニック株式会社
ダイアビータイス
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

medtronic.co.jp

ポンプアクセサリショップ



販売名：メドトロニック ミニメド 700シリーズ
医療機器承認番号：30300BZX00256000
販売名：メドトロニック ガーディアンコネク
医療機器承認番号：22900BZX00321000

ポンプやリアルタイムCGMの使用法、アラーム対処、
ポンプアクセサリショップなどについてのご質問は、下記へご連絡ください

日本メドトロニック コール ミニ コール
24時間サポートライン **0120-56-32-56**

製品の使用方法やよくある質問などをご紹介します。

www.medtronic.com/minimed780g
パソコン、スマートフォンやタブレット端末からもアクセスできます。